

月	単元名・教材名	配当 時間	単元の目標	評価規準	学習指導要領 との対応
4	<p style="text-align: center;">【第3節】 幕藩体制の確立と鎖 国 【第4節】 経済の成長と幕政の 改革</p>	7	<p>○江戸幕府の成立と大名統制, 鎖国政策と鎖国下の対外関係, 身分制度の確立と農村の様子をとらえ, 幕府の政治の特色について考える。</p> <p>○江戸幕府により, 幕府と藩による支配が確立したことを理解する。○産業や交通の発達, 教育の普及と文化の広がりについてとらえ, 町人文化が都市を中心に形成されたことや, 各地方の生活文化が生まれたことを理解する。</p> <p>○貨幣経済の広まりや百姓一揆などの農村の変化, 江戸幕府の政治改革について理解するとともに, 新しい学問・思想の動きに気づく。</p>	<p>①知識・技能 江戸幕府の成立と大名統制, 身分制と農村の様子, 鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に, 諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ, 幕府と藩による支配が確立したことを理解している。</p> <p>②社会的な思考・判断・表現 統一政権の諸政策の目的などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 江戸幕府により全国を支配する仕組みが作られ, 都市や農村における生活が変化したことや, 安定した社会が構築されたことなどについて多面的・多角的に考察し, 表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 江戸幕府の成立と, 幕藩体制による支配の確立について, よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。①知識・技能 産業や交通の発達, 教育の普及と文化の広がりや, 社会の変動や欧米諸国の接近, 幕府の政治改革, 新しい学問・思想の動きなどを基に, 諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ, 町人文化が都市を中心に形成されたことや, 各地方の生活文化が生まれたこと, 幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解している。</p> <p>②社会的な思考・判断・表現 産業の発達と文化の担い手の変化や, 社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 都市を中心とした経済が形成されていく中で, 日本の文化の空間的な広がりが生み出され, それを背景として各地方</p>	(4) ウ、 エ

			<p>の生活文化が生まれたことや、生産技術の向上や交通の整備と町人文化の特徴、貨幣経済が農村に広がる中で経済的な格差が生み出され、それを背景として百姓一揆がおこったことや、社会や経済の変化への対応としての諸改革の展開などについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度</p> <p>産業の発達、教育の普及と文化の広がり、農村の変化、江戸幕府の政治改革など、日本の近世社会の発展と変化について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	
5	<p>【第5章】 日本の近代化と国際社会 【第1節】 近代世界の確立とアジア</p>	9	<p>○欧米諸国が、市民革命や産業革命により近代社会を成立させたことを理解する。</p> <p>○近代社会を成立させた欧米諸国が、新たな市場や原料の供給地を求めてアジアへ進出したことについて考える。</p> <p>①知識・技能</p> <p>欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。</p> <p>②社会的な思考・判断・表現</p> <p>工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米諸国の市場や原料供給地を求めたアジアへの進出が、日本の政治や社会に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度</p> <p>欧米諸国が市民革命や産業革命により近代社会を成立させ、アジアへ進出していったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	(5) ア

6	<p style="text-align: center;">【第2節】 開国と幕府政治の終わり</p>	7	<p>○社会の変動や欧米諸国の接近に対する江戸幕府の対応・政治改革についてとらえ、幕府政治がしだいに行き詰まりをみせたことを理解する。</p> <p>○幕末の開国と、その政治的・社会的な影響について、欧米諸国のアジア進出との関わりから理解する。</p>	<p>①知識・技能 開国とその影響などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、開国によって人々の生活が大きく変化したことを理解している。</p> <p>②社会的な思考・判断・表現 幕府が対外政策を転換して開国したことなどに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、開国が政治や人々の生活に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 欧米諸国のアジア進出が日本の開国をもたらしたことや、開国の影響と江戸幕府の滅亡について、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。</p>	(5) ア
7	<p style="text-align: center;">【第3節】 明治維新と立憲国家への歩み</p>	6	<p>○新政府による政治の改革や、富国強兵・殖産興業の政策、文明開化の動きについてとらえ、明治維新により近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解する。</p> <p>○自由民権運動や大日本帝国憲法の制定についてとらえ、立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことを理解する。</p>	<p>①知識・技能 富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮、自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて人々の生活が大きく変化したことや、立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことを理解している。</p> <p>②社会的な思考・判断・表現 明治政府の諸改革の目的や、議会政治の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、明治政府の諸改革が政治や文化や人々の生活に与えた影響や、現代の政治とのつながりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 明治維新によって近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことや、立憲制の国家が形成されたことについて、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。</p>	(5) イ

9	<p style="text-align: center;">【第4節】 激動する東アジアと日清・日露戦争</p>	7	<p>○条約改正の歩みや日清・日露戦争についてとらえ、日本の国際的地位が向上したことを、大陸との関係と関わらせて理解する。</p> <p>○日清・日露戦争を通じて、日本をとりまく国際関係が変化したことについて考える。</p>	<p>①知識・技能 日清・日露戦争、条約改正などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。</p> <p>②社会的な思考・判断・表現 議会政治や外交の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本と世界との関係について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 国際的な視野に立って、我が国の国際的な地位が向上したことについて、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。</p>	(5) ウ
10	<p style="text-align: center;">【第5節】 近代の産業と文化の発展</p>	9	<p>○産業革命により日本で近代産業が発展したことと、それによる社会の変化について理解する。</p> <p>○学問・教育・科学・芸術の発展を背景に、近代文化が形成されたことを理解する。</p>	<p>①知識・技能 我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。</p> <p>②社会的な思考・判断・表現 近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、産業の発展が国民生活や文化に与えた影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問や教育の発展について、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。</p>	(5) エ
11					

12	<p>【第6章】 二度の世界大戦と日本</p> <p>【第1節】 第一次世界大戦と民族独立の動き</p>	7	<p>○第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きについて理解する。</p> <p>○第一次世界大戦前後の国際情勢や、大戦後に国際平和への努力がなされたことを、日本の動きと関わらせて理解する。</p> <p>○学習した内容を活用してその時代を大観し、表現活動を通して、時代の特色を捉える。</p>	<p>①知識・技能 第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。</p> <p>②社会的な思考・判断・表現 世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦による世界と我が国の社会の変化や影響について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	(5) オ
1	<p>【第2節】 大正デモクラシー</p>	5	<p>○政党政治の確立や民主主義思想の普及、社会運動の高まりについてとらえ、大正時代に国民の政治的自覚が高まったことを理解する。</p> <p>○都市化やメディアの発達などを背景に、文化の大衆化が進んだことを理解する。</p>	<p>①知識・技能 我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、政党政治の展開や、社会運動の広まり、女性の社会的進出、大都市の発達や人々の生活様式や意識の変化を理解している。</p> <p>②社会的な思考・判断・表現 世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、戦争による世界と我が国の社会の変化や影響について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 第一次世界大戦前後の日本の政治・社会・文化における変化について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	(5) オ

2	<p style="text-align: center;">【第3節】 恐慌から戦争へ</p>	7	<p>○経済の世界的な混乱が発生した原因や、各国への影響について考える。</p> <p>○昭和初期から第二次世界大戦の開戦までの日本の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民生活についてとらえ、軍部の台頭から戦争までの経過を理解する。</p>	<p>①知識・技能 経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期の我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、軍部の台頭から戦争までの経過について理解している。</p> <p>②社会的な思考・判断・表現 経済の変化と政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、二度目の世界大戦に向かっていった理由について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 経済の世界的な混乱と各国への影響について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	(5) カ
3	<p style="text-align: center;">【第4節】 第二次世界大戦と日本の 敗戦</p>	6	<p>○第二次世界大戦の開戦から終結までの各国や日本の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、戦時下の国民生活についてとらえ、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解する。</p> <p>○第二次世界大戦が及ぼした惨禍をふまえ、国際協調と国際平和の実現に努めることが大切であることに気づく。</p>	<p>①知識・技能 第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、戦争の経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。</p> <p>②社会的な思考・判断・表現 世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、二度目の世界大戦が起こった理由やその戦争の影響を世界的な視野で、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 第二次世界大戦の開戦から終結までの各国や日本の動き、そ</p>	(5) カ

				して、この大戦が及ぼした惨禍について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
--	--	--	--	---	--